建設局

建設点	J																					
				(Plar	า] 🖺	一画	/	[Do)	€施									[Check]	評価	/	【Action】改善
施策番号	No. SDGs 基本計画の施策 ェール 番号 を構成する 主な事業・取組	主要事業所管課名	事業・取組概要		1	美評 征	西の成果!					-th #R	成果 <i>0</i> . 方向性	R2年度	R3年度 予算額 (千円)	事業費	人件費 (目安)	R1年度 事業	R3年度に向け 強化・見直した	て 内容	R1年度 局施策	R3年度に向けて 強化・見直した内容
・旭東石	番号主な事業・取組	課名		指標名等	現状値 (基準値)		R1年月		R2年	度	R3年度	中期 目標	力响的	予算額 (千円)	7 昇領 (千円)	の追減	金額(千円)	評価	(課題に対する改善	方法等)	評価	(課題に対する改善方法等)
I -1- (1)-⑥			身近な公園の 整備に単位ので見って 関いで関するで地域を でで見って 関いではき、 ではき、 ではき、 ではました。 ではまた。			目標	20	公園	16	公園	16 富											
·(1地ど政携働るての・一域との・に子支推)のな行連協よ育援進	地域に役立つ 公園づくり事 業	公園 整備 理	公園整備を行うこの 公園整備を行うでの という という という という という という という という はい	地域に役立つ公 園づくり事業に よる整備公園数	_	実績	12	公 園				_	継続	26, 000	85, 100	増額	6, 825	順調	引き続き、公園利月 化に結びつく本事業1 園整備を推進する。	用の活性 こよる公	順調	今後も継続して地域と行政 が連携し、魅力ある公園づく りに取り組む。
の推進	支援 性進		動など公園利用の 活性化につなげ る。計画策定後 は、翌年から概ね 2ヵ年で再整備を行 う。			達成率	60. 0	%														
I -3-	【施策評価の		【施策の内容】			目標	_		_		_											
1(1) 教係のに人) 一(2) 関設携る育	【施策評価の み】 到津の森公園 による学習プログラムの提供	公園 管理 課	【施策の内容】 小学生動物や自然では とのの命では とのののののののでは は で り り り り り り り り り り り り り り り り り	【施策の指標】 「市民環境力」 を高め、環境境 全に対する意識 が高まった状態	_	実績	_					_	_	_	_	_	_	_	_		順調	今後も継続して小学生へ <i>の</i> 学習プログラムを提供する。
成			グラムの提供			達成率	_															

建設局						[Plar	n】 計	·画 / 【D	o】 実施							4		【Check】 評価	5 /	【Action】改善
佐笙来 旦	s	SDGs	基本計画の施策	主要			事業	評価の成果指標	(目標・実績))		成果の	R2年度	R3年度	車業弗	人件費 (目安)	R1年度	R3年度に向けて	R1年度	R3年度に向けて
・施策名	No. 国	ュ・ル番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要事業所	事業・取組概要	指標名等	現状値 (基準値)	R1年度	R2年度	R3年度	中期目標	方向性	予算額 (千円)	R3年度 予算額 (千円)	の増減	金額(千円)	事業評価	強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	局施策 評価	強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)
					近年、ゲリラ豪 雨や都市化の進展 に起因する浸水被			目 単年度目標標 設定なし	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	河川毎 に計画 し る降雨									
	3 (1	河川改修事業 の推進	水環境課	害が増加している。 浸水被害を抑制するため、治水事 課かをなされ	浸水被害の低減	_	実 績			(1時間 で50~ 70mm程対 度応状態	継続	2, 449, 700	2, 428, 800	維持	78, 250	順調	市内河川の治水能力向上を図るため、計画的な治水整備事業を推進する。		
					川改修を推進する。			達 成 — 率			る状態 (R15年 度)									
I I −1−				神嶽	長年市民に親し まれている旦過市 場の魅力向上と、			目 単年度目標標 設定なし	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	旦過地 区にお いて概 ね50年									
-(4)-④ 総な災策の 推進	4	11)	旦過地区まち づくりに伴う 河川整備事業	1川過区備	場の魅力は大神を大神を大力を大力を表別の一上と、神を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を大力を	神嶽川(旦過地 区)の治水安全 度向上	_	実 績			に発るに応状を表す。	拡大	285, 000	436, 000	増額	117, 800	順調	旦過地区土地区画整理事業に必要な実施設計等に着手でる。		今後も継続して治水事業の 根幹となる河川整備を推進す る。
					再整備を推進する。			達 成 — 率			る状態 (R13年 度)									
					普通河川等の流 下能力向上のため			目 単年度目標標 設定なし	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	H30年豪 雨で被 災した									
	5 (1	豪雨災害から 市民を守る緊 急対策事業	水環境課	の改修事業、護岸 の長寿命化を行 い、市民が安全・ 安心を感じるまち づくりを推進す	浸水被害の低減	_	実			河水がしる能	継続	770, 000	506, 000	減額 2	21, 300	順調	普通河川等の改修、護岸の 長寿命化事業を推進する。		
					a .			達 成 — 率			(R5年 度)									
II -2- (3) -4)					公園に高齢者の 健康増進に配慮した健康遊具を設置し、運動教室を開催してでい方を説明す			目 1 公標	1 公園	2 公園										
個健く支環境のづをるの	6	3 11)	健康づくりを 支援する公園 等整備事業	1 1 T	(A)	TITL ALL TITLE MELL	累計 24公園 (R1年 度)	実 1 公績 3			累計 30公園 (R5年 度)	継続	10, 000	23, 000	増額	3, 650	順調	今後も継続して高齢者の優康づくりに資する環境整備に 取り組む。	生 順調	今後も継続して高齢者の健康づくりに資する環境整備に取り組む。
整備					継続的にこの健康遊具を利用することにより、高齢者の体力増進に繋げる。			達 成 和 200.0 %												

建設局

建設局	j			[Dles	<u></u>	Limi		[Da											[Chook] 歌傳		【Action】 小羊
		主要		【P1aı				【Dα					DO	0左曲 [D2左由		人件費	D1左曲	【Check】 評価	1	【Action】改善
施策番号 • 施策名	No. sDGs 基本計画の施策 で構成する 主な事業・取組	主要事業	事業・取組概要	指標名等	現状値(基準値)	₹ 6₹11	R1年月		(目標・実績 R2年度	R3年度	中期	期ま	以果の		R3年度 予算額 (千円)	事業費の増減	人件費 (目安) 金額 (千円)	R1年度 事業 評価	R3年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	R1年度 局施策 評価	E R3年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)
			市が維持及び管理する道路におい			目標	230	団体	235 団体	240	団体										
	ボランティア ネットワーク の推進(道路 サポーター)	道路 計画 課	市が維強な 市が道路清明 が維護の がはいる がはいる がはいる がはいる ではい ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる ではいる では	道路サポーター 加入団体数	_	実績	233	団体			250回 (R5 度	年	継続 17,	, 071 1	17, 071	維持	9, 400	順調	ホームページの改良やPR動画の作成など、広報に力を入れることで、より一層の団体数増加に努める。		
			苗の支給などにより支援する。			達成率	101.3	%													
			10名程度の地域住民で組織されるボランスの			目標	1, 160	団体	1, 160 団体	1, 160	団体										
Ⅲ-1- (1)-③ まち動 化1:	8 ① ボランティア ネットワーク の推進 (公園 愛護会)	公園 管理 課	住ボで動検絡マ民をに発行しているで、からいまでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	公園愛護会の結 成数	_	実績	1, 184	団 体			1, 16 体 (毎 度	: 年	継続 45,	7, 730 4	45, 730	維持	18, 135	順調	公園愛護会が活動しやすい 仕組みづくりに継続して取り 組み、団体数の維持・増加に 努める。	順調	今後も既存団体の支援や団 体数の増加・維持に取り組
化活動の拡充			を行い、活動する に応じて活動費を 助成している。			達成率	102. 1	%												川央司門	お。
			地域の住民で構 成する河川愛護団 体に清掃道具購入 の費用等となる補			目標	73	団体	73 団 体	73	団 体										
	9 ① ボランティア ネットワーク の推進(河川 愛護団体)	水環境課	に参加することに より、地域の河川	河川愛護団体数	_	実績	69	団体			73団 (R3 度	体 年)	継続 2,	400	2, 634	増額	440	順調	引き続き、多くの市民に河川に関心を持ってもらえるよう、河川愛護団体の活動を推進する。		
			を身近に感じ、自 分たちの川として 愛着を持つような 啓発活動へとつな げる。			達成率	94. 5	%													

建設局			(Plar	n】 計	画	/ [Do]	実施							—		【Check】 評価	/	【Action】改善
施策悉早	SDGs 基本計画の施策 主要 事業	** ** **		事業	€評価の	の成果指	標(目	標・実績)		成里の	R2年度	R3年度	事業費	人件費 (目安)	R1年度	R3年度に向けて	R1年度	R3年度に向けて
施策番号 • 施策名	No. a	事業・取組概要	指標名等	現状値 (基準値)		R1年度		R2年度	R3年度	中期 目標	成果の 方向性	予算額 (千円)	予算額 (千円)	の増減	金額(千円)	事業評価	強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	局施策 評価	強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)
	「花やみどり」による彩 緑政	を を を を を を は を の を の を の を の を の を の を で の を で で で で で で で で で で で で で	市民花壇活動団	570団体 (H27年 度)	偿		団体 団体	i28	628 団体	628団体 (R3年	継続	56, 550	57. 090	維持	23, 150	順調	今後も継続して、街かどの 花壇整備や地域ニーズを反映		
	りと潤いのあ 課るまちづくり	うえるいった、アウン・ 市やと 市やと できるいったイア体としく がまってまる。	体数	度)	達		%								·		した公園整備など、魅力ある 生活空間づくりに取り組む。		
Ⅲ-1- (2)-① 魅力ある生間 空間り		整備に単位では、 事価に単位を関すで関するで地域を関するで地域を関するで地域を関するでででででででいる。 東小催ッ意では、反対では、反対では、反対では、反対では、反対では、反対では、反対では、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、の			目標	20	公園	16 公園	16 公園									順調	今後も継続して、街かどの 花壇整備や地域ニーズを反映 した公園整備など、魅力ある 生活空間づくりに取り組む。
	地域に役立つ 公園づくり事 業	公と上園 域こ着動活るは2ヵうのとと上園 域こ着動活るは2ヵうである。いまでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切	地域に役立つ公 園づくり事業に よる整備公園数	_	実績 達成率		公園			_	継続	26, 000	85, 100	増額	6, 825	順調	引き続き、公園利用の活性 化に結びつく本事業による公 園整備を推進する。		
		高齢者や障害者 など、誰もが安全 で快適に通行でき るよう、バリアフ			目標	95	9 %	100 %	100 %								本市における高齢化率は、 全国平均を大きく上回るとと もに、他の政令指定都市の中		
	12 ⑪ バリアフリー 道路計画課	は に よ し に し に し に に に に に に に に に に に に に	主要駅周辺地区 の主要経路の整 備率	_	実 績	93	%			100% (R7年 度)	継続	609, 000	357, 100	減額	26, 150	順調	もに、他の政令指定都市の中で最も高く、高齢化が急速に進展している。このような状況のもとバリアフリー化の推進は必要不可欠であり、着実に取り組みを継続する。		
Ⅲ-1- (3)-② 安心 で見 で見		導用ブロックの設置などのバリアフリー化を行う。			達成率	97. 9	%										I〜以り組みを継続する。	順調	今後も子どもから高齢者ま で誰もが安全で快適に通行で きる身近な道路として環境の 整備を推進する。
で身路の整備		登下校中の児童 が交通事故に巻き 込まれず、安全に 安心して通学でき			目 標	_		_	_								児童の安全・安心な通学路		金偏を推進する。
	13 ⑪ 通学路の安全 道路 対策 課	と一体となって、さらなる通学路の	通学路の危険箇 所における対策 完了箇所数	_	実績	96	箇 所			_	継続	935, 100	676, 800	減額	26, 150	順調	環境の整備は、交通安全事業 において最も重要な施策であ り、引き続き、対策に取り組 んでいく。		
		安全対策を推進する。			達 成 率	_													

建設点)																			
					(Plar	า】 計	画	/ [Do) 実施									[Check]	価	/ 【Action】改善
施策番号 施策名	No 3°-	as 基本計画の施 を構成する 主な事業・取	主事 事所 課名	事業・取組概要		1	美評価	iの成果指標	(目標・実績)			成果の 方向性	R2年度		申未貸	人件費 (目安)	R1年度 事業	R3年度に向けて 強化・見直した内容	R	11年度 R3年度に向けて 弱施策 強化・見直した内容
・施策名	番:	きな事業・取	組 課名	事未	指標名等	現状値 (基準値)		R1年度	R2年度	R3年度	中期 目標	方向性	予算額 (千円)	予算額 (千円)	の増減	金額(千円)	評価	(課題に対する改善方法	等)	評価 (課題に対する改善方法等)
				北九州市の玄関ロとなる小倉都心部と黒崎副都心部			目標	_	_	_									m 14-	
	14 11	小倉駅・黒 駅前の賑わ づくりの推	崎 道路 計画 進 課	の駅前において、 魅力的な都市環境	歩いてみたくな る歩行空間を創 出	_	実績	_			歩 かたる空間 の 創出	継続	187, 000	520, 000	増額	61, 500	順調	引き続き計画的に道路理整備を進める。 R2年度は設計を実施し、 年度より工事着手のため事	R3	
				の創造につながる 道路環境整備をい まちの賑わい を推進する。			達成率	_			97,61							-Aux - 0 5 7 2 0		
				長年市民に親しまれている旦過市			目標	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	単年度目標 設定なし	旦過地区に概									
V-1- (2)-① 都心の にぎわ いづく	15 ①	旦過地区ま づくりに伴 河川整備事	神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神景・神	場の財力の上とる主が、おり、一次の財力の上の大力の上の大力の上の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の対力が大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大	神嶽川(旦過地 区)の治水安全 度向上	_	実績	_			ねに発るに応るの年度す雨対き態を	拡大	285, 000	436, 000	増額	117, 800	順調	旦過地区土地区画整理 に必要な実施設計等に着き る。	事業手す	今後とも都心の賑わいづく 順調 りに資する事業を計画的に進 める。
6			·····································	なった旦過地区の 再整備を推進す る。			達成率	_			応でき る状態 (R13年 度)									
				道路拡幅工事を			目標	_	_	_	交通混 雑の解									
	16	都市再生整計画(道路築)	課	消及び歩行者の安 全な通行を確保	交通混雑の解消 及び歩行者通行 の安全確保	_	実績	_			雑の解 消み行う 安全確	継続	15, 000	302, 000	増額	15, 375	順調	引き続き計画的に道路の備を進める。 R2年度は設計を実施し、 年度より工事着手のためき 増額となった。	R3	
				し、都心へのアク セス向上を図る。			達 成 率	_			保									
				が が が が が が が が が が が が が が			目標	_	_	_										
	17 ①	自動車専用路ネットワクの整備	道道路一計画課	ワークの構築や地域間の連携・交流促進を図るため、車票投送の車	朝ピーク時の響 灘地区〜東田地 区間の所要時間	43分 (H21年 度)		_			13分 (R9年 度)	継続	2, 988, 333	1, 723, 333	減額	69, 000	順調	引き続き計画的に主要3の整備を進める。	道路	
V-2- (2)-① 広域物 流ネッ				進りる。			達成率	_												今後も広域・物流ネット 順調 ワーク強化のため、道路整備
トワー クの強 化		主要が送吸	の道数	・的情報を ・的情報を ・的情報を ・のは ・のは ・のは ・のは ・のは ・のは ・のは ・のは ・のは ・のは	新門司地区~北	36分	標	_	_	_	28分									を計画的に進める。
	18 1	主要後	が 計画 課	渋滞対策、物流 ネットワーク連 化、地域間の連 携・交流促進を図	九州空港間の所要時間	(H21年 度)	7.1	_			(R7年 度)	継続	6, 278, 167	4, 005, 480	減額	217, 250	順調	引き続き、計画的に主要 道路整備を進める。	要な	
				3 .			達 成 率	_												

				(Plar	n] =	一画	/ [Do	o】 実施							—		【Check】 評個	5 /	【Action】改善
施策番号	No. sogs 基本計画の施策 *** を構成する *** 主な事業・取組	主要業質	事業・取組概要			美評 個	西の成果指標	(目標・実績)		-1 the	成果の	R2年度	R3年度	事業費	人件費 (目安)	R1年度 事業	R3年度に向けて 強化・見直した内容	R1年度 局施策	R3年度に向けて 強化・見直した内容
・施策名	番号 主な事業・取組	所管 課名	事未 机恒佩安	指標名等	現状値 (基準値)		R1年度	R2年度	R3年度	中期 目標	方向性	予算額 (千円)	R3年度 予算額 (千円)	の増減	金額 (千円)	評価	(課題に対する改善方法等	評価	(課題に対する改善方法等)
	自動車専用道 19 ⑪ 路ネットワー	道路	・な結ッや交の域促環患 で、これででは、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、では、 で、で、で、 で、で、で、で、	朝ピーク時の響	43分	目標実績	_	_	_	13分	<i>ፍ</i> ነህ ‹ 士					WZ 클럽	引き続き計画的に主要道路	各	
	クの整備	課	現间の建携・父流 促進を図るため、 環状放射型白動車	選地区~東田地 区間の所要時間	(H21年 度)	績	_			(R9年 度)	枪 稅	2, 988, 333	1, 723, 333	减积	69, 000	順調	の整備を進める。		
V-2- (2)-② 市民の 交通利 便性の			専用道路ネットワークの整備を推進する。			達成率	_												今後も市民の交通利便性と 産業活動の支援のための道路
交便向産動援 通性上業の 利のと活支			主要な街路・道 路事業を重点的か つ速やかに整備す			目標	_	-	_										整備を計画的に進める。
	主要な道路の 整備(恒見朽 網線など)	道路 計画 課	ることで、市内の 渋滞対策、物流 ネットワークの強 化、地域間の連 携・交流促進を図	新門司地区〜北 九州空港間の所 要時間	36分 (H21年 度)	実績	_			28分 (R7年 度)	継続	6, 278, 167	4, 005, 480	減額	217, 250	順調	引き続き、計画的に主要が 道路整備を進める。	Ĵ.	
			る。			達 成 率	_												
V-3-② ・1)-市・のな管理			市内には、約 2,000の橋梁と39本 のトンネル、総延 長約9kmのモノレー			目標	_	-	-	全主要								川頂調	今後も引き続き計画に従って長寿命化を推進するとともに、安全な道路環境を確保する。
			長約9kmのモノレールがあり、高齢化・老朽化が進行していることから、予防保全の観点での長寿命化でいまに取り組んでいる。	土姜橋架及びト ンネルの健全性 向上による市民 の安全・安心の	_	実績	_			全橋びネ健I(R5度) 主梁トル全以5度 (R5度)									
	橋梁・トンネ ル・モノレー 21 ⑪ ル等の長寿命 化への計画的	道路	事業の実施にあ までは、 に個別に、 を にの間に、 を に に に に り に り に り に り に り に り に り に り			達成率	_				継続	2, 824, 600	2, 048, 100	減額	157, 525	順調	引続き、計画的な劣化対策 や耐震対策を実施すること より、長寿命化を推進する。	FR C	
	化への計画的 な取り組み	課	安心を確保すると ともに、トータル コストの縮減や予 算の平準化を図 る。			目標	_	_	_								より、長寿命化を推進する。		
			・「北九州市橋梁 長寿命化修繕計 画」(H22.3策定、 H29.3改定) ・「北九州市トン ネル長寿命化修繕 計画」(H25.2策 定、H29.3改定)	インフラ構造物 の長寿命化を実 施することで、 モノレールの安 全・安心な運行 を確保	_	実績	_			完了 (R3年 度)									
			・「北九州モノ レール長寿命化計 画」(H23.6策定)			達成率	_												

建設局					(Plar			【Do】 実施									[Check]			【Action】改善
施策番号 N · 施策名	No. SD 計	Gs 基本計画の施領 -ル を構成する 号 主な事業・取締	主要業別	事業・取組概要	指標名等	現状値(基準値)	評価の成果技 R1年度	指標(目標・実績 R2年度	§) R3年度	中期目標	成果の 方向性	R2年度 予算額 (千円)	R3年度 予算額 (千円)	事業費の増減	人件費 (目安) 金額 (千円)	R1年度 事業 評価	R3年度に向ける 強化・見直した。 (課題に対する改善)	て 内容 方法等)	R1年度 局施策 評価	R3年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)
	22 (1	若戸大橋・ララ ラー・ラー・カー・ラー・ファイン おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おおり おお	产道改	若戸大橋と若戸 トンネルは、若松 区と下畑区とをない。 ぶずある。	若戸大橋と若戸		目標 上		-	安道境 安道の保 毎度 (毎度)	継続	100, 000				順調	適切な維持管理を写 ことにより、市民が弱 心して通行できる環境 する。	安全に安		
				することで、市民 が安全に安心して 通行できる環境を 確保する。			達 成 — 率			1527										
				若戸大橋は吊橋 構造、若戸トンネル は沈埋トンネ複 は造というたたれ は構造を有してい			目 —		_											
	23 ①	若戸大橋・河戸トンネル 野命化事業	告 道路 養 課	費のトータルコス トの縮減と予算の	維持管理費の トータルコ算の 下準化を引 下保全型の維持 管理 ※中期目標改訂	_	実			健全性 II 以上 (R5年 度)	継続	250, 000	250, 000	維持	22, 000	順調	長期的な修繕計画の立った事業を推進する 【中期目標の変更内容 目標年度到達のためたもの。	る。 容】		
				一人に 長寿策では 計画を ともに ともに とした ともに は に立っ た 推進する。	八十列日休 战日		達 成 — 率													
VI-1-				計画地内に複数 の活動エリアを設け、一年を通してそれぞれのエリウで有機農業栽培管理や花作りを体験			目 2,000	人 2,000	2,000 人											
環境政 策への 参加の	24 @	長野緑地を 利用した農業 験教室	列 公園 管理 課	する市民参加による農地等の整備、 管理等に取り組	農業体験教室へ の参加者数	_	実 1,944	人		2,000人 (毎年 度)	継続	2, 750	2, 750	維持	1, 120	順調	今後も継続して農業 室を実施する。	業体験教	順調	今後も継続して市民の環境 政策への参加を促す。
推進				たり、収憶物を使用したイベントなど、市民の参加を拡大するイベント等を開催する。			達 成 97.2 率	%												

建設局)				[Plai	っ】 計画	i /	[Do	」 実施									【Check】 評価		【Action】改善
施策悉号	SI	ogs 基本計画の施策	主要			事業評	価の成果技	指標	(目標・実績))		成里	R2年度	R3年度	事業 費	人件費 (目安)	R1年度	R3年度に向けて	R1年度	R3年度に向けて
・施策名	No. ュ*	lGs 基本計画の施策 -ル を構成する ^{:号} 主な事業・取組	主要事業所管課名	事業・取組概要	指標名等	現状値 (基準値)	R1年度	隻	R2年度	R3年度	中語	成果(明 方向 門	予算額 (千円)	予算額 (千円)	事業費の増減	金額(千円)	事業評価	強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	局施策 評価	強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)
VI-2-				都市景観の向上 と潤いのある街で りを目指壇(公共花壇) 整備を行った。		目標	619	団体	628 団体	628	団 体									
(1)-③ 総合的	25 (「花やみど り」による乳 りと潤いのあ るまちづくり) 誅	に、市民花壇やスポンサー花壇、 おえるっちゃ!花 ったるった、市民 ボランティアや企	市民花壇活動団 体数	570団体 (H27年 度)	566	団 体			628년 (R3 度	年 継続	56, 550	57, 090	維持	23, 150	順調	今後も継続して、街かどの 花壇整備や地域ニーズを反映 した公園整備など、魅力ある 生活空間づくりに取り組む。	順調	今後も継続して市民との協働や街かどの整備など、総合的な緑化を推進する。
				業・団体と一体となって美しく快適なまちづくりを推進する。		達 成 率		%												
				都市景観の向上 と潤いのある街づくりを目指し、で 塩(公共花壇)の整備を行うと共		目標	619	団体	628 団体	628	団 体 ———————————————————————————————————									
	26	「花やみど り」による乳 りと潤いのも るまちづくり	終 録 課 □	□に、市民花増やス	市民花壇活動団 体数	570団体 (H27年 度)	566	団体			628년 (R3 度	年 総続	56, 550	57, 090	維持	23, 150	順調	今後も継続して、街かどの 花壇整備や地域ニーズを反映 した公園整備など、魅力ある 生活空間づくりに取り組む。		
VI-4- (1)-3				なって美しく快適なまちづくりを推進する。		達成率		%												今後も継続して、公共の花
市自のあ推				計画地内に複数の活動エリアを設け、一年を通してそれぞれのエリアで有機農業お培育を担て		目標		人	2,000 人	2, 000	Д								順調	壇整備や農業体験教室など、 市民が自然に触れ合う場や機 会の提供を推進する。
	27 @	長野緑地を₹ 利 用した農業体験教室	」公園 管理 課	する市民参加による 一、大の本 ののでは 一、大ので では では では では では では では では では では では では では	農業体験教室へ の参加者数		1, 944	人			2, 00 (毎 度	0人 年 継続)	2, 750	2, 750	維持	1, 120	順調	今後も継続して農業体験教 室を実施する。		
				を使用したイベットなど、 トなど、大するイベント等を開催する。		達成率	97. 2	%												
VII-3-		【施策評価の)			目標	_		_	_										
(2) – ①	28 (み】 東九州自動車 道建設促進協 議会の要望活動	道路計画課	【施策の内容】 東九州自動車道 建設促進協議会の 要望活動	【施策の指標】 東九州自動車道 の建設促進	小只	_				東力 自動 道の 設仮 	建	_	_	_	_	_	_	順調	今後も沿線自治体と連携・協力して要望活動に取り組 む。
						達成率	_													